

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名:ティシュー・テック ホルマ GO ホルマリン中和剤
(Tissue-Tek FormaGo Formalin Neutralizer)

製品コード:9151

会社名:サクラファインテックジャパン株式会社

住所:〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-9

担当部門:開発企画部

連絡先住所:〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

電話番号:03-5643-2629 フリーダイヤル:0120-392-874 FAX番号:03-5643-3382
e-mail: general@sakura-finetek.com

一般用途:ホルマリン廃液用中和剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
	呼吸器感作性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	特定標的臓器毒性(単回暴露)	区分3(気道刺激性)
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	区分3
	水生環境有害性(慢性)	区分3

上記に記載のない分類項目については、分類対象外又は分類できない。

絵表示又はシンボル:腐食性、感嘆符



注意喚起語:危険

危険有害性情報

本品の有害性は、主成分のピロ亜硫酸ナトリウム(二亜硫酸ナトリウム)に類似していると推定される。

飲み込むと有害

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

眼の損傷ないし刺激

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

水生生物に有害

長期暴露または反復暴露により呼吸器系臓器に障害を生じる。

・吸入した場合の有害性

本品の粉塵やミストは呼吸器系を刺激する。過敏なヒトは喘息のような症状が生じることがある。

・飲み込んだ場合の有害性

本品の有害性は低いが、多量に飲み込んだ場合、吐き気、嘔吐、下痢などを引き起こすことがある。

・皮膚に接触した場合の有害性

皮膚を刺激し、皮膚炎がある場合その皮膚炎を悪化させる可能性がある。また皮膚の色が一時的に漂白されることもある。

・眼に触れた場合の有害性

本品が眼に触れた場合、直ちに処置をしないと、角膜が腐食し、視力障害を引き起こす可能性がある。

安全対策: 粉じんの吸入や接触を避けるため、安全ゴーグル、実験着や適切な手袋の着用する。

救急処置: 気分が悪い場合、医師の治療を受ける。

眼に入った場合、数分間多量の水で洗浄する。眼の刺激が続く場合、医師の治療を受ける。

皮膚に付着した場合、多量の水と洗剤で洗浄し、炎症がある場合、医師の治療を受ける。

吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽な姿勢で休憩させる。

誤飲した場合、口をゆすぎ、医師の処置を受ける。

汚染した衣服は脱いで、再び着る前に洗う。

保管 : 一般的な保存条件で保管。

廃棄 : 本品や容器を廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品、混合物の区分 : 混合物

	リン酸三ナトリウム	ピロ亜硫酸ナトリウム
別名		二亜硫酸ナトリウム
分子式	Na ₃ PO ₄	Na ₂ S ₂ O ₅
CAS No	10101-89-0	7681-57-4
化審法官報公示番号	N/A	(1)-502

注: 本品は危険性がほぼなく、かつ有害性の低い上表の無機物質を主成分としますが、製造元(米国)のノウハウのため、成分比等は開示されていませんことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

4. 応急措置

吸入した場合 : 患者を曝露現場から離し、新鮮な空気を吸わせ、呼吸障害がある場合は、直ちに医師の処置を受ける。

皮膚に付いた場合: 該当する部分を水で十分に洗う。刺激が続く場合ないしひどくなる場合は、医師の処置を受ける。

眼に入った場合 : すぐに流水で十分に洗う。医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 多量の水で口をゆすぎ、医師の処置を受ける。意識のない場合は、口から何も与えないこと。

5. 火災時の措置

適する消火剤 : 本品は非可燃性であるが、周囲の火災のさい、その火災の消火に適する消火剤の利用が可能

本品から生じる危険有害性物質: 熱分解により腐食性の二酸化硫黄の発生

一般的危険性 : 火災危険性は通常なし

6. 漏出時の措置

少量または大量の漏出:綺麗な乾燥したシャベルで慎重に漏出した本品を乾いた容器に移し、こぼれた場所は水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

一般的な化学薬品を保管する場所にて本品を密栓して保存する。

8. 暴露防止措置及び保護措置

換気システム :通常は必要ないが、必要に応じて換気の良い環境下にて使用すること。

保護手段ないし保護具

眼及び顔面の保護 :安全ゴーグルや類似の保護具の着用をGLPとして推奨する。

皮膚や手の保護 :保護手袋をGLPとして推奨する。

呼吸器の保護 :通常は必要ないが、必要に応じて人工呼吸器などを使用する。

9. 物理的及び化学的性質

性状、外観 :白い結晶状粉末ないし顆粒

沸点(発留)と沸点範囲:データなし

引火点 :データなし

蒸発率 :データなし

爆発限界(上限と下限):データなし

蒸気圧 :データなし

蒸気比重 :データなし

比重 :データなし

溶解性 :データなし

10. 安定性及び反応性

有害性分解産物 :有害性の二酸化硫黄が発生する可能性あり。

危険有害性の重合 :起きない

接触を避けるべき物質:酸

避けるべき条件 :超低温、熱及び光

11. 有害性情報

発癌性について:

IRAC(国際がん研究機関)による発癌性物質及び発癌可能性物質表には、本製品の成分はリストされていない。

12. 環境影響情報

環境への影響:生分解性である。

環境への有害性:かなり希釈されれば、環境への影響はない。

13. 廃棄上の注意

本品や容器を廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

規制対象外

15. 適用法令

(国内法規)

- 消防法 : 非該当
毒劇及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条、施行令第18条)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
PRTR法 : 非該当

(化学品)国際インベントリー)

	リン酸三ナトリウム	ピロ亜硫酸ナトリウム
・TSCA	収載	収載
・EC	収載	収載

(米国州法・国際法)

- ・SARA 302, SARA313, RCRA 261.33 などの規制対象物質表にはリストされていない。

16. その他の情報

本品の製造元が関係する全米防火協会 NFPA(National Fire Protection Association)が策定・管理している化学薬品の危険有害性を表示する規格である「ファイア・ダイヤモンド」表示にて、本品の危険有害性を記す(2015.6.11)。



NFPA 危険評価

- 4ー非常に高い危険性を持つ
- 3ー高い危険性を持つ
- 2ー危険性を持つ
- 1ー若干の危険性を持つ
- 0ー危険性はほとんど無い

この安全データシートは主に輸出元の安全データシート SDS に基づいて作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。また、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。なお、注意事項は通常の手続きを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に応じた安全対策を実施して下さい。

卸店: